

ボランティア 研修旅行

10月27日(金)にボランティアア研修行が行われ、食事ボランティア・子育てボランティア・大岡地区社協のメンバー総勢31名が参加した。今回のメインは御前崎にある浜岡原子力発電所の見学だ。展望台から浜岡原子力発電所を見渡すと、津波に備えた幾重もの防災設備が見渡せる。現在原発は稼働していないが、稼働時に備えて年間かなりの回数の訓練を実施しているとのこと。原発の仕組みの説明を受けている時も多くの質問があった。やはり同じ県内に原発があるという事で、かなり関心が高いようだ。



▲原寸大の原発の模型



▲静岡市歴史博物館



▲戦国時代の道と石垣



大岡中学校1年生 福祉学習

10月24日(木)大中1年生122名を対象に沼津市社会福祉協議会主催、大岡地区社会福祉協議会・きせがわ包括支援センター共催による「車いす」体験学習が開催されました。

福祉体験学習は体験をとおして、障がいや高齢に伴う心身の変化や、その生活を知り、思いやりを育む中で、障がいや高齢者をはじめとする地域に暮らす人々の日常生活課題に①目をむけ、②考え、やがては③その解決に向けて動くためのきっかけづくりをねらいとして実施するものです。

テーマは、「被保護者が安心できる支援の在り方を考える。」体験を通して「できる事」と「難しい事」を学び支援が必要な場面を知り、その時に自分で何ができるかを考え、車いす利用者や障がい者だけでなく、友達や家族にも同じように困っている場面では、積極的に行動をおこせるよう学びました。



エンゼルサロン特別講座 乳幼児の食事の話と相談会

10月19日(木)大岡地区センター2階にて大岡地区社協主催によるエンゼルサロン特別講座が開催されました。

テーマは、「食」を通して「元気な体づくり」と「豊かな心を育てる」、講師には、沼津市保健センター管理栄養士の山下あゆ氏をお呼びしました。参加人数は13組で計28名でした。

離乳食が順調に進んで、奥歯で食べ物を噛み砕くことができるようになったら、より大人の食事に近い「幼児食」を始めます。特に、幼児食の時期は、エネルギーや栄養素を摂取するだけではなく、食事の楽しさやマナーを知る上でも、一生涯続く生活の基礎がつけられる大切な時期です。かむ力が弱い3歳頃までは、離乳食の延長と考えます。離乳食が終って3歳頃までは、離乳食完了期のメニューをだんだん固めに大きくしていくてあげるとよいでしょう。講演後、個別相談会や、1階和室の会場にて「エンゼルサロン」で楽しいひとときを過ごしました。



寿サロン 視察旅行

10月11日(水)に寿サロンの会員14名が参加し、総勢26名で小田原への視察旅行が行われた。

最初に、かまぼこで有名な鈴廣の工場に訪れ「ちくわ作り体験」と「かまぼこ工場見学」を行った。ちくわ作りは、細い竹の棒に魚のすり身を巻き付ける作業を行う。専用のヘラですり身をコネながら空気を抜き、竹の棒に巻き付ける。綺麗に巻くにはコツが必要で、上手くできずにもう一度チャレンジする人もいた。その場ですぐに焼いてくれるので、焼きたてのちくわを食べることができた。

次に向かったのは、小田原駅の駅前に2020年12月にオープンした新スポット「ミナカ小田原」だ。飲食店やお土産ショップ、14階には足湯を楽しめる展望庭園があり、小田原の街並みや相模湾を臨む事が出来る。みな各々にお土産を買い、足湯などをして時間を過ごし、視察旅行を満喫して地区センターへと帰ってきた。



認知症サポーター養成講座

9月23日(土)大岡地区センター2階にて認知症サポーター養成講座が開催され、大岡地区民生委員・児童委員、大岡地区社会福祉協議会、大岡地区センター事務局の23名が参加した。

大岡地区の高齢化率は26%で年々増加する高齢化社会に備えて、認知症を正しく理解し、共に歩んでいくための『認知症サポーター』を増やすことに力をいれている。

今回は講師の岩澤眞理子さんから認知症についての説明と、認知症ケアについて分かりやすい説明があり、参加者からは、冊子にまとめられており説明もあつたので、頭の中で整理ができた。今後の高齢者対応や、家族のケアに活用できそう。MCC(軽度認知障害)について初めて知った。などの感想があつた。



寿サロン 手芸教室

11月8日(水)寿サロン手芸教室が開催され、寿サロンの会員18名が参加し大岡地区文化祭に出展するための作品を作った。今回は来年の干支の辰をモチーフにした押絵で、説明を受けながら約1時間30分ほど作業をした。



細かい部品もあり、なかなか思うようにできない所もあったが、みな時間内に完成することができた。



短歌コーナー

☆竿(こし)や スカイブルーの 秋の空
消えいりそうな 白月のあり
☆空高く 飛行機雲を 瞬きもせず
いずこへ行くか 切なくもあり
☆秋の野に 紅き花間の あげはちよう
ホバリングのごと 舞い舞う

作者 ちよ



民生・児童委員 大岡地区・原地区交流研修会

11月9日(木)大岡地区センターにて、原地区・大岡地区民生児童委員との交流研修会が行われた。原地区からは16名、大岡地区からは24名、合わせて40名が参加した。講師には大岡民児協前会長の土肥武信氏をお招きし、「大岡地区の歩み」「大岡地区民児協の活動について」の話があつた。大岡地区の歴史や福祉、現在の実態について、それから大岡地区で行われている講座や単位自治会での取り組み、いきいきサロンや高齢者の集いなど現在の取り組みについて説明があつた。

その後は、5、6人のグループに分かれて地域活動についての情報交換が行われた。30分という時間だったが、まだまだ話し足りない様子だった。

感想としては、お互いの現状を知る有意義な交流会になった。他地区のやり方を聞くと参考になることが多い。苦労するところはみんな一緒などがあつた。



▲講師の土肥武信氏





▲下石田公会堂



▲駅前町



▲下石田公会堂



▲駅前町

当日の朝は小雨でしたが、徐々に晴れてきて晩秋の心地よい風と共に、木々の色取りやミカン・柿などの果物や草花を鑑賞しながら、また、大岡の素晴らしい歴史・風土・景色にも触れながら、道中、久しぶりに会う人と会話もでき、とても楽しく、大変、気持ちの良い汗をかきました。そして、各チェックポイントの中学生の一生懸命さにも感動!!中学生はスタンプやクイズなどでも大活躍で、役員の皆さんと一緒に行事を盛り上げていました。

参加者の皆さま、関係者の皆さま、本当にお疲れ様でした。

【日時】令和5年10月29日(日)8時30分〜12時30分(各ポイントは12時終了・ゴール受付終了は12時30分)【主催】大岡連合自治会・大岡コミュニティ推進委員会【参加人数】南小学校379名・大岡小学校343名 総計 722名



▲神明神社(中石田)



▲消防20分団(富士町)



▲沼平町公園



▲子安神社(高田)

かくれ
チェック
ポイント



▲神明神社(中石田)



▲消防20分団(富士町)



▲沼平町公園



▲子安神社(高田)

かくれ
チェック
ポイント



▲大岡中学校



▲大岡団地南公園



▲大岡森公園(すりばち公園)



▲諏訪神社(上石田)

かくれ
チェック
ポイント



▲大岡中学校



▲大岡団地南公園



▲大岡地区センター図書室



▲石田が丘公園

かくれ
チェック
ポイント

かくれ
チェック
ポイント



▲八幡神社(木瀬川)



▲八幡神社(木瀬川)



▲日吉自治会館



▲第六天神社(高田)



▲平和郷公会堂



▲八幡神社(木瀬川)



▲日吉自治会館



▲第六天神社(高田)



ゴール!!

お疲れ様でした♥

スタンプはいくつ集まったかな？
クイズはいくつ解けたかな？
かくれチエツクポイントの場所はわかったかな？
後日の抽選会が楽しみです♥

スタンプカード

チェックポイント8割30分スタート
★参加ポイントには2枚付了
★30分受付終了は1時30分まで

① 水戸川	② 宇和島	③ 宇治橋	④ 日吉	⑤ 大岡陣地
⑥ 薩摩	⑦ 沼津町	⑧ 大岡陣地	⑨ 玖	⑩ 松
⑪ 上杉町	⑫ 沼津町	⑬ 大岡陣地	⑭ 中田町	⑮ 富士町
⑯ 上杉町	⑰ 沼津町	⑱ 大岡陣地	⑲ コロニ	

※参加ポイントは必ずしもこの順番でなくても構いません。上記の順番でなくても構いません。ただし、本大会のルールに従ってください。



【開催日】11月5日(日)【開催時間】10時～11時【参加人数】70名(大人・自治会役員・ボランティア含む)

天候にも恵まれ、昨年同様にハロウィンスタンプラリーが行われました。今年度も公民館で受付をしてスタンプカードを受け取り、自分で紙コップを作り(お菓子をすくうため)スタートしました。光来堂、坂下公園、八幡神社の各チェックポイントにて色々なことにチャレンジして景品を受け取りました。そして、交通事故防止のため1・2年生は保護者同伴での参加となり、今回も少ない役員で行うため、ボランティア(中学生を含む)を頼みました。横断歩道は公民館前と光来堂前とし、自治会役員が協力して横断歩道の子どもの安全を確保。また今回は、子ども会に入会していなくても参加可能としました。(参加料500円)なお、ハロウィンイベントの仮装は任意で地域の方に迷惑にならない程度で行っていただきました。

皆さんのご協力のもと、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。これから子ども会への活動にご理解とご協力をお願いいたします。

2023 木瀬川自治会 子ども会
ハロウィンスタンプラリー

黄瀬川大橋工事経過

- ① 仮橋開放日…令和5年10月16日(月) 15時
- ② 市(町)道開放日…令和5年10月27日(金) 15時

【黄瀬川大橋の概要】

黄瀬川大橋は、静岡県沼津市と駿東郡清水町の境を流れる一級河川黄瀬川に架かる一般県道富士清水線の橋梁です。昭和28年(1953年)に国道1号の橋として建設され、昭和57年(1982年)に静岡県に移管されました。令和3年7月に被災した黄瀬川大橋は8月31日に応急復旧が完了し、現在、大型・中型車・二輪車は通行不可となっています。これを解消するため、既設橋の下流で仮橋・迂回路の工事が完成し(仮橋・迂回路) 令和5年10月16日、15時より開通しました。なお、市(町)道開放日は10月27日となります。今後、黄瀬川大橋があった場所に新しい橋を設置する計画で、沼津土木事務所は令和8年中の本復旧を目指す予定です。

【工程表】

令和3年7月3日 黄瀬川大橋被災8月31日応急組立橋設置・通行止め解除
災害調査・測量・設計・災害査定・橋梁設計関係機関協議等
令和4～5年
非出水期：下流側に仮橋設置・取合道路工施工・仮橋供用開始(目標)
令和5～6年
非出水期：既設橋の撤去・新橋の下部工(一部施工)
令和6～7年
非出水期：新橋の下部工残施工
令和7～8年
非出水期：新橋の上部工架設・橋面工施工・取合道路工施工完成(目標)
木瀬川自治会住民説明会・静岡

沼津市消防団 北部ブロック隊合同演習

日時…令和5年10月22日(日)9時～
会場…大平中学校グラウンド
参加人数…(消防団員) 151名
(招待者) 約200名

「沼津市消防団の北部ブロック隊」は、沼津市の北部に位置し、大岡・金岡・愛鷹・大平の4方面隊11分団で組織され、沼津市の北部を災害から守っています。その沼津市消防団の北部ブロック隊合同演習が大平中学校グラウンドにて開催されました。本日の合同演習では、自主防災会の訓練並びに大平中学校の生徒の皆さんも可搬ポンプの取り扱いなど、日頃の訓練を披露しました。地域の消防団は自警団的組織で、いざという時には頼りになります。大平地区中学生的皆さんの防災に対する意識の高さが窺えました。

自主防災組織による防災訓練は、近所の人たちが協力して、災害時に素早く的確な対応を取れるようになるための大切な取り組みです。



▲大平中学校の生徒の皆さん

下石田まつり

10月8日(日)下石田公会堂にて、4年ぶりの下石田まつりが開催された。子どもみこし、輪踊り、模擬店、ゲーム、ステージイベント、ビンゴ大会など盛りだくさんの企画で、人気の焼き鳥やお赤飯は午前中で売切れ切れてしまっただった。あいにく、午後から雨が降り出し、会場を会館2階に移動してステージイベントを開催する事になったが、マジック、アカデミックギターによる演奏、ダンス、カラオケなど、当日に発表したいと参加希望の方も出た。

そして、一番の盛り上がりはビンゴで、なかなかリーチが出ない会場では、数字が読まれるたびにため息がもれた。4年ぶりということもあり、参加者に来ていただけるか心配もしたが、大盛況のうちにプログラムは滞りなく終了した。



▲子どもみこし・模擬店・ステージイベントの様子



中石田秋祭り

10月8日(日)午前9時30分より、神明神社境内において「令和5年度中石田秋祭り」が開催された。

10時30分より、例大祭式典があり、11時より、売店開店。飲食禁止の昨年と違って、焼き鳥・焼きそば・唐揚げ・おにぎりなどを美味しそうに食べながらお祭りを楽しんでいる子供達。また、アルコールを飲んで談笑している大人達も見られて、これぞお祭り!!という雰囲気に戻った。心配された雨も、子供神輿の帰還を待ってくれて、消防・役員・保護者の方々の先導で無事に町内一周を1時間30分かけて練り歩くことが出来た。そして、抽選会や子供向けグラウンドゴルフホールインワンチャレンジなど、盛り沢山のイベント…。参加者がとても多く、大盛況の中石田秋祭りとなった。参加者の皆さま、本当にお疲れ様でした。



木瀬川自治会 衛生部の活動

【日時】令和5年9月23日(土)午前8時30分～11時【参加者】10名(自治会役員を含む)

木瀬川自治会衛生部は、日頃から、ゴミの出し方の指導・犬の糞や町内の美化に関する啓発活動を行っています。今回は、その一環として、自治会土木部と連携し、黄瀬川公園や木瀬川公民館南側の歩道の草取りや伐採を行い、歩行者・自転車が安全に通行出来るようにしました。また、土手を散歩している方や訪れる方に、気持ちよくトイレを使用していただくために、三か所あるトイレの掃除も定期的に行っています。



▲衛生部の作業風景

日吉自治会 第一回防犯セミナー

10月25日(火)13時半より、日吉自治会館において、「第一回防犯セミナー」が開催されました。「特殊詐欺被害防止対策」について、沼津警察署生活安全課の倉鹿野様を講師に迎え、参加者約40名が、被害にあわないように熱心に勉強しました。何事も一人で判断せず、周りの人に相談する事が大事です。



沼平町 秋祭り

令和5年10月28日(土)秋晴れの中、沼平町公園で沼平町秋祭りが行われました。

子供神輿の練り歩きでは、町内の方々からたくさんのご声援をいただきました。また自治会館では、焼きそばやフランクフルト、飲み物が販売され、子ども会からのスーパールールすくいでは子どもたちの楽しそうな姿が見られました。

地域の皆様、秋祭りへのご参加・ご協力ありがとうございました。



▲焼きそば



▲沼平町子ども会



▲ご参加ありがとうございました。



▲スーパールールすくい

黄瀬川太鼓 創立四十五周年 を迎えて」世話人代表 森田紀

【黄瀬川太鼓】はお陰様で本年、創立四十五周年を迎えました。これも偏に地域の皆さんの温かいご支援の賜と深く感謝をしております。

これまで様々な場所で演奏活動を続けてまいりましたが特に韓国訪問『日韓民俗芸能競演』や『長野冬季オリンピック』出演は印象深いものとなっています。また、大岡小・南小の両校での太鼓指導も三十数年続き、子供たちとの交流も良い思い出です。

しかし、ここ数年のコロナ禍により新規会員募集や練習が途絶え、この間に子供たちはそれぞれ卒業して太鼓存続の危機になり、この危機に自治会有志が集まり郷土芸能として県内外にも一応の評価を頂き実績も作ってきた【黄瀬川太鼓】を地元の文化財として保護育成に努めることとし太鼓など楽器類すべてを自治会に寄贈し自治会の管理の下、再出発が決まり、コロナ禍の経験から先ず大人のチームを作り次に子供たちの育成に努めることになりました。

黄瀬川太鼓からは三名のプロ和太鼓奏者が誕生していますが、その中で第一号のプロとなり東京で活躍中の【土屋智明】氏が支援を申し出てくれました。

土屋智明のプロフィール

土屋氏(大岡中 平成二年度卒業)は幼稚園時代から姉の太鼓の練習に

一緒に参加し中心プレーヤーとして活躍、高校卒業と同時に上京。そして、和太鼓アーティスト『大塚宝』氏に師事、大塚宝氏のもと、東京ドーム、京セラドーム、さいたまスーパーアリーナなどでのイベントや海外での演奏とその活動の場を広げてきました。

また、大塚宝氏主催の和太鼓教室『宝塾』にて約10年間、後進の育成にもつとめ、大塚宝氏より独立後は個人のライブ、イベント、パーティー等の演奏活動を本格化しました。

また、ピアノ、バイオリンなどの洋楽器に和太鼓を加えた五人組バンド『Le Chacotte』や和太鼓、笛、三味線などの邦楽器とギター、ベースなどの和洋混成ロックバンド『音ノ葉』にも参加し、和太鼓や日本文化の素晴らしさ・奥深さを伝えるべく頑張っています。

土屋氏は多忙の中、東京から駆けつけて、練習や本番の支援に努めてくれています。早く交通費だけでもお渡し出来ればと願っているところです。



▲黄瀬川太鼓



▲土屋智明氏

大岡中 桔梗祭 文化の部

9月22日(金)大岡中の年間行事で最大イベントの桔梗祭文化の部が行われました。

コロナ禍では縮小したり観覧の制限もありましたが3年ぶりの通常開催で全校参加、保護者も自由に見ることができ、子どもたちは日々の練習の成果をたくさんの方の前で発表することができました。

各クラスの合唱、吹奏楽部の演奏や有志の発表もあり、先生方も参加して会場は最高の大盛り上がりでした。

ここでは紹介しきれないこともたくさんあるので残りは地区センターの壁新聞でお楽しみください。



▲校長先生参戦の有志発表



▲学年合唱



▲大岡中ゆるキャラ「ききょっしー」



▲吹奏楽部演奏

大岡中 桔梗祭 体育の部

10月20日、大岡中グラウンドで桔梗祭体育の部が行われました。

前週の12日に開催予定でしたが感染症などの流行により延期になりました。また20日の天気予報もなかなか雨マークが消えず心配されましたが気持ち良く晴れ、最後まで無事開催することができました。競技も応援も盛り上がり、大中魂「一生懸命がかっこいい」を思いっきり表現していました。また先生方の奮闘も素晴らしい、子どもたちの活躍を後押ししてくれました。

3年ぶりの全校開催と保護者の応援も自由になり、多くの人の声援で体育祭を盛り上げることができました。太陽も応援してくれたようです。



▲大活躍 3年部先生たち



▲応援団長2人による選手宣誓



▲桔梗祭閉会宣言



▲応援合戦での吹奏楽部

3校 奉仕作業

大岡中、大岡小、大岡南小で各PTA主催の奉仕作業が行われました。それぞれ大勢の保護者の方々や児童たち、また校長先生をはじめ多くの教職員の皆様に参加いただき、子どもたちが気持ちよく過ごせる学校になりました。

ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

大岡中



▲草むしり



▲暗くなるまで作業

大岡小



▲念入りに



▲子供たちも参加

大岡南小



▲学校周りも



▲親子で参加

大岡小・大岡南小 6年生 修学旅行

大岡小と大岡南小の6年生が修学旅行へ行ってきました。

各校とも東京の観光名所を巡り、浅草や国会議事堂、スカイツリーや有名テーマパークなどを堪能しました。6年間一緒に過ごしてきた仲間たちとの楽しい時間を思う存分楽しんで、元気に大岡へ帰ってきました。

大岡南小



▲念願の修学旅行

大岡小



▲浅草寺



▲スカイツリー



▲よみうりランド



▲ディズニーランド



▲国会議事堂

大岡小・大岡南小 5年生 自然教室

大岡小と大岡南小の5年生が長泉町の桃沢野外活動センターへ自然教室に行ってきました。

自然教室では、ウォークラリーや飯盒炊さんによるカレー作り、キャンプファイヤーなど、みんなと協力して物事をやり遂げることの良さを体験しました。短い中ではありましたがとても楽しく過ごすことができました。

大岡南小

大岡小



▲朝食



▲宿泊部屋



▲ウォークラリー



▲手作りカレー



▲牛革キーホルダー作り



▲火の神

大岡南小 2年生 バスや電車を使って楽寿園に行こう

大岡南小学校の2年生が、11月1日に「バスや電車に乗って楽寿園に行こう」が開催されました。事前に沼津駅探検（10月17日）を行い、JR東海沼津駅員さんから切符の買い方や電車の乗り方を教わり当日を迎えました。

楽寿園ではチェックポイントを回ったり、乗り物に乗ったりとても楽しい一日でした。



大岡小 大岡小創立150周年記念 航空写真

令和5年10月12日(木)、大岡小グラウンドにて『大岡小創立150周年記念航空写真』の撮影が株式会社スカイネクス様のご協力の元行われました。

前もって口頭での説明はあったものの、グラウンドでの整列はぶっつけ本番！緊張感が走る中、目の前でドローンが空高く上がると、子どもたちから歓声が沸き上がりました。

全校児童・教職員全員で協力し、大岡小の校章と150の人数文字を見事完成させました。

▲大岡小の校章

▲150



日吉子ども会 北海道研修

令和5年10月27日～29日に北海道で行われた第五十六回全国子ども会育成中央会議・研修会に静岡県子連会長賞を受賞した日吉子ども会の役員とその児童・生徒が参加しました。

研修会では全国から集まった子ども会関係者、総勢458人が子ども会の活動の課題について意見交換をしました。

その後、全体発表の場では日吉子ども会の活動紹介をし、全国にアピールすることが出来ました。

またITCを活用した子ども会活動推進の一環としてeースポーツ大会を佐賀県鳥栖市と神奈川県川崎市と沖縄県那覇市の子ども会と日吉子ども会で遠隔大会を実施する事になりました。

全国大会の寄付を日吉の企業の皆さま、住民の皆さま、大岡連合自治会の皆さまにして頂きました。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>